

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日  
平成30年11月 9日（金）
- 2 確認箇所  
G6タンクエリア
- 3 確認項目  
G6タンクエリアにおける解体工事の進捗状況
- 4 確認結果の概要

G6タンクエリアにはフランジタンクが設置されていたが、平成30年7月12日に全てのタンクの解体が完了した。当エリアには、今後38基の溶接型タンクの設置が予定されており、タンク設置に伴い、現在設置されている堰の撤去等の工事が予定されていることから、現場の状況を確認した。（前回確認；[平成30年7月17日](#)）

- ・前回堰内で行われていた床面コンクリートの表面切削作業は終了しており、切削作業用テントも撤去されていた。また、堰には今後の撤去工事のために飛散防止剤が塗布されていたが、撤去工事は着手されていなかった。（写真1）
- ・エリアの南端において、タンクの基礎工事(写真2)、地盤改良工事(写真3)が行われていた。



（写真1-1）堰に飛散防止剤(水色)が塗布されている。（北東側から撮影）



（写真1-2）左に見えるのはJ1タンクエリア。同様に堰に飛散防止剤(水色)が塗布されている。（南側から撮影）



(写真2-1) 右はG7タンクエリア。赤枠の部分付近にG6タンクエリアの堰が設置される予定。(西側から撮影)



(写真2-2) 左はJ1タンクエリア。同様に赤枠の部分付近にG6タンクエリアの堰が設置される予定。(南側から撮影)



(写真3) 中央に見えるのはG7タンクエリア(北側から撮影)

- 5 プラント関連パラメータ等の確認  
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。